

利根新報

発行
利根新報編集部
編集発行者 崎山 勝功
〒270-1326 千葉県印西市木下1661-18(2F)
電話・FAX
0476-77-3846
利根新報
WEB版
http://toneshinpo.com

見て、聞いて、永田町

松本 尚
衆議院議員コラム



第11回 質問取り

今回のテーマは「質問取り」です。と言っても皆さんには何のことか分からないだろうと思います。衆議院には17の常任委員会と8つの特別委員会があります。テレビで観る予算委員会も常任委員会の一つです。委員会では与野党の議員が大臣や官僚に対して、法律や政策に関する質問をします。実はこの質疑のやりとりは、その場でいきなり行われるわけではありませぬ。

質問者は前日までに担当官庁に自分の質問の内容を伝えることになっていきます。これを「事前通告」と言います。そこで官庁側がこの通告を聞きに行くことを「質問取り」というのです。彼ら

「あなた、委員会質疑で出来レースじゃん」と言わないでください。委員会の質問時間は厳重に管理されています。質問する議員も、回答する政府も、互いに言いたいことを延々と述べていたのでは議論はいつまで経っても収束しません。一定の規律の中で議論を進めるためのルールと考えなければいけないのです。それでもいつも形の決まった一問一答で終わるわけではありませぬ。「更問い(さらとい)」といって、大臣や官僚の回答を受けて質問を重ねることもしばしばで

す。質問者は自分の期待する答弁を引き出したいので「更問い」を仕掛けます。こうなると委員会での議論も俄然白熱します。聞いていても面白いのです。与野党の議員は政府を困らせる質問は基本的にはしませんから答弁者を問い詰めることは滅多にないのですが、野党は政府を追い詰めたいため何度も更問いを続けたいです。もしかすると、そもそも質問取りの際に詳細に質問の自身を伝えていないのかも知れませぬ。

質問取りは官僚にとつては重要な仕事なのですが、彼らの負担は相当なものです。質問の通告は「前日の17時までに」というのが概ねの常識ですが、議員がこの時間を守らないことも多いそうです。そうすると官僚側は夜を徹して回答を作成することになりますから、その勤務時間はかなりの量に上ります(当然、残業手当は財政負担増になります)。こういったことが国会議員には求められると思います。

ちなみに私は、できる限り質問前の午後の早い時間までに質問取りをもらうように心懸けています。

中澤俊介議長が視察 子育て世代と直接対話



親子でお菓子作り体験をする「バレンタインクッキング」が2月12日、印西市中央南の市立中央駅前地域交流館で開かれ、親子連れなど27人が参加した。NP法人「いんざい子ども劇場」が主催。参加者たちがスコーンと花の形をしたココア味の「お花のクッキー」の2品を作り、会場内にはお菓子の甘い匂いが満ちていた。小学1年生と3年生の子どもを連れて参加した市内の兼業主婦(41)は「久しぶりに子どもたちと会話をしながら調理できるのが本当に楽しかった」と、初参加ながらも親子でお菓子作り体験を楽しんでいた。会場には中澤俊介・印西市議会議長が視察に訪れ、親子でお菓子作りに取り組んでいる様子を見ながら「クッキーがこんなに上手に上手にできたんだ、おいしそうだね」などと声をかけていた。

お菓子作りを終えた後、中澤俊介・印西市議会議長と参加者たちとの意見交換が行われ、現役の子育て世代から率直な意見や要望が中澤議長に寄せられた。このうち、小学生を持つ保護者たちからは「学童に高学年の児童は入れないこともある」「東京の職場で働いているから、学童の終了時間に合わない」「子どもを学童に入りたいけど、市から『個々の学童に問い合わせてください』と言われた。空き状況を一つひとつ問い合わせないのでハードルが高い」など、学童クラブ運営の問題点を指摘した。



親子でお菓子作りする様子を観察する中澤俊介・印西市議会議長(中央)

また、市内の小学校に関する意見では「原小では校庭が狭くて、校庭に出られる時間を学年ごとで区切っている」という事例や、児童数が増えたのに合わせて校内設備の充実を求める意見なども上がった。中澤議長は「いま学校に子どもを通学させている人の意見を聞かないといけない」として、改善に向けて前向きに検討する姿勢を示した。このほか、高運賃の北総線対策に、ニュータウン地区とJR木下駅をつなぐ直通バス路線開設、子どもたちが自由にボール遊びできるプレパークの開設などの要望が寄せられた。意見が述べた保護者からは「市議会議員に意見を言う機会がなかなか無いので良かった」などの声も聞かれた。

◆いんざい子ども劇場公式サイト



鯉のぼり

庭園用・ベランダ用・単品鯉のぼりなど 各種取り揃えてございます。

- ◆室内鯉飾り (吹き流しに各種のお名前入)
- ◆室内鯉飾り (木製飾り台付 高さ65cm 素材:ちりめん 高さ115cm)
- ◆名刺旗飾り (総刺繍(飾り台付) 高さ45cm)
- ◆名刺旗飾り (総刺繍(飾り台付) 高さ38cm)

お子さまの健やかな成長を願って...

5月4日(木祝)まで無休で営業致します

- ◆兜取納飾り「金小礼正絹糸織」(開口150×奥行32×高さ65cm)
- ◆兜平飾り「金小礼正絹糸織」(開口69×奥行43×高さ55cm)
- ◆飾飾り「一枚張華小礼小桜織」(開口1105×奥行69×高さ133cm)

伝統的工芸品 受け継がれる 伝統の技

古来からの伝統的技術・技法により制作されたものと認められ「千葉県伝統的工芸品」として指定されたものです。

◆ケース入り 鯉・兜飾り・武者人形金太郎など多数取り揃えてございます。

◆鯉・兜・屏風・飾台などオリジナルの組み合わせが、お選び頂けます。

◎(一社)日本人形協会認定「節句人形優良店」に指定されています

五月人形

鎌匠 光映作 藤沢人形工房

- 千葉県伝統的工芸品指定
- 日本人形協会認定・節句人形工芸士

TEL/0476-42-5511 FAX/0476-42-3453
営業時間/AM10:00~PM6:00
住所/印西市大森3279-1(木下街道・中の口(バス停前))
https://www.fujisawaningyou.com

ご案内図(駐車場完備)